

<平成12年度第1回運営委員会議事録>

平成12年8月29日(水)
於： 開発公社 中5会議室
出席者： 24名
記録： 茨コングループ

1. 運営委員の自己紹介

茨コングループ、測量グループで運営委員の変更がありました。
再度、事務局で運営委員の名簿修正したのち、各グループにFaxして確認することになりました。

2. (議題1) 平成12年度の事業計画の確認について...事務局説明

総会の平成12年度事業計画の議案について再度確認

- ・事業班の現地見学の準備
- ・広報班の広報誌発行計画、ホームページの活用について
アクセスが少ないので、会員専用のページを一般にも公開して反応を見ることにする。

3. (議題2) 平成12年度の分科会班の活動計画について...各班

新全総班

- ・いばらきらしい21世紀のまちづくり
キーワード<地域の土地利用・風景・人情・くらし>
- ・多様な各種資源、変化のある環境をもつ笠間市をケーススタディーとして
現地調査を実施する。
- ・予算執行計画 25万円

GIS班

- ・GIS関連講演会の開催
- ・既存データの実践的研修会の開催
- ・ポーリング等のGISデータベースの作成

いずれも、平成13年度の総会で成果(中間報告でもよい)を会員に配布することとする。今回発表のなかった班は、次回までにペーパーをまとめて発表のこと。

4. (議題3) 研究会のあり方、運営委委員会のあり方等について

- ・平成11年度と12年度の会員数の変化について説明。(暫増だが基本的に横這い状態)
- ・研究会の認知度が低い。技術のトップに理解してもらわないと運営委員会等に出席が困難。
- ・初めて運営委員になった方から、初めて会がどういうことをやっているかわかったという意見があった。
- ・研究会が取り組んでいる成果(品)を会員に還元しないと認識が深まらない。

5. (議題4) 広報誌について

- ・10月発行を目指して準備を進める。
- ・寄稿文の依頼があったときには、速やかに対応してほしい。
- ・12年度の賛助会費納入依頼の再確認

6. その他の事項

- ・平成13年版「土木情報用語のABC」の追加・修正の依頼
- ・三峽ダムツアーは、応募人数の都合で来年度に持ち越しとする。

・各グループとも連絡体制の表を作成して、事務局に提出すること。

・次回運営委員会 10月11日(水) 場所: 開発公社会議室
午後1時から 各班会議
午後3時から 運営委員会全体会議